

2024年(令和6年)



発行所
 第3後方支援連隊
 第1科 広報
 〒664-0014
 兵庫県伊丹市広畑1-1
 電話 072-781-0021
 内線 3403

記事内容

- 1面 連隊長、本部付隊長、第1整備大隊長年頭の挨拶
- 2面 各部隊長等年頭の挨拶(第2整備大隊長、補給隊長、輸送隊長、衛生隊長)
- 3面 令和5年度連隊武装走競技会
- 4面 連隊炊事審査会
- 5面 親父の一言
- 6面 期待の新戦力・私の趣味・自慢の我が子・私の思い出・私の宝物



第3後方支援連隊長
 1等陸佐 佐藤 敦茂

新年あけましておめでとうございます。隊員ご家族、OB会の皆様におかれましては、平素からの連隊に対するご理解とご協力に感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスが収束し、通常の隊務が運営されるようになった中、兵站・衛生支援任務を完遂するとともに、連隊創隊三十一周年記念行事においては、コロナ禍以前の規模で連隊OB及び関係協力団体の方々をご招待し盛大に実施することができました。これもひとえに皆様方の力添えのおかげであったとあらためて感謝申し上げます。

今年は師団訓練検閲が予定されており、各種訓練や支援を通じて着実に練度を積み上げ、真に戦える強い連隊を育成してまいります。

皆様方には本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願いするとともに、益々のご健勝とご多幸を祈念いたしまして年頭の挨拶とさせていただきます。



本部付隊長
 1等陸尉 野村 利弘

新年あけましておめでとうございます。

今年の干支「辰」は、想像上の生き物「龍」に例えられ、飛翔・成功の象徴であり、物事を良い方向に導く力が、あるそうです。

私が、本部付隊長に上番して9ヶ月が経ちますが、時がタツ(龍)のは早いと実感しているところです。

今年は、辰年で検閲を受閲する年ですので、更なる練成を積み重ねて「龍の如く」勇ましく新たなことに挑戦する年として、部隊の先頭にタツ(龍)として目標を必ずタツ(龍)成するたために、努力した成果が実を結べるよう隊員一同団結し、任務に邁進していきたいと思っております。

本年が皆様にとって幸多き年になることを祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

本部付隊



第1整備大隊隊長
 3等陸佐 伊藤 裕介

新年明けましておめでとうございます。

第一整備大隊長の伊藤3佐です。大隊は、平素より第3師団隷下各部隊に対する装備品に係る全般支援、工作支援及び回収支援の各種任務を遂行している他、各種野外訓練・指揮所訓練について、自ら計画実施、または上級部隊の計画する訓練に参加して、各種事態に際し実効的に支援し得る能力を積み上げていきます。

令和五年中にあつては、これらに加えて国内外の自然災害を想定した各種訓練に参加し、被災地で活動する部隊としての行動及び駐屯地を基盤とした各活動部隊への支援要領について練度を向上しました。

令和六年も、引き続き各種任務を遂行しつつ、能力の向上を図る他、ハラスメント等を含む事故防止に努めて行く所存です。

本年も宜しく申し上げます。

第1整備大隊

各部隊長等年頭の挨拶

第2整備大隊

新年明けましておめでとうございます。昨年8月1日付で第2整備大隊長を拝命して早5ヶ月。目まぐるしい毎日を過ごしております。

昨年は、ロシアのウクライナ継続侵攻や中国の我が国周辺での軍事活動の活発化、国内でも、自衛生の発砲事案等、中部方面管内での事故等も多く発生し、厳しい情勢が継続する1年となりました。

このような情勢認識のもと、平素から、精強かつ健全な部隊を育成し、有事等、各種状況の変化に対応できる部隊でなければならぬと改めて認識する年となり、我々大隊として、各種教育訓練及び整備・回収支援を着実に実施して参りました。

今年は、特科DSの改編があり大隊の勢力は減少しますが、あらゆる任務を完遂できるよう、引き続き、日頃の教育訓練や支援業務等の隊務を濟々と実施し、いざという時の力を備えていく所存ですので、引き続き、ご指導・ご鞭撻をよろしくお願い致します。



第2整備大隊長
3等陸佐 遠藤 秀幸

補給隊

新年あけましておめでとうございます。昨年8月に補給隊長を拝命しました稲田2佐です。隊員ご家族、OB会の皆様におかれましては、平素より格別のご理解とご協力を賜りありがとうございます。

昨年は、演習場整備や各種支援の場において師団各部隊に対する補給等支援を完遂するとともに、数多くの防災訓練等に参加して災害派遣等における自衛隊の活動に対する理解促進に寄与することができました。また、本年2月に予定されていた検閲受閲に向け、補給隊として保持すべき能力の維持向上に努めてまいりました。加えて、納涼行事等を通じて皆様と交流する機会を数多く持つことができました。

本年も、補給隊一丸となって各種支援任務を完遂するとともに、いかなる任務にも対応し得る能力を保持するため、教育訓練等を通じて補給隊及び個人の練度向上に努める所存です。

皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げて新年のあいさつとさせていただきます。



補給隊長
2等陸佐 稲田 義明

輸送隊

第3後方支援連隊の隊員皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様、この新たな一年のスタートを晴れやかに迎えのことうお慶び申し上げます。

昨年は、訓練や輸送など派遣の備えを遂行する中、各種事業の業務を着実に積み重ねるとともに恒常業務においては基本・基礎をはじめとする業務を見直す年でもありました。その成果が年末の連隊武装走競技会においては優勝で締めくくることができました。

本年は、師団検閲の受閲年となり、それぞれの部隊・各補職の役割を為し連隊として良い成果を得られるように明るく前向きに練成訓練・各種準備に励めればと思います。

また引き続き「輸送任務完遂」を信念に、輸送隊員一同、組織の一員としての誇りと謙虚な気持ちで皆様の信頼に応えるべく更に精進していくことをお誓い申し上げます。



輸送隊長
3等陸佐 今村 優

衛生隊

新年明けましておめでとうございます。旧年中は部隊に対する格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大がようやく落ち着きを見せ、1年2か月に及んだ自衛隊大規模接種会場の任務が終了し、歴史に残る爆発的な衛生ニーズも収束して、衛生隊にとっては、支援業務から本来業務にシフトが進んだ年となりました。

コロナ禍後は、即応態勢をとりながら教育訓練、各種支援等に励んだ1年でありました。

本年は、厳しく複雑な安全保障環境に対応するため、衛生隊一丸となり、各種事態等に柔軟に対応し得る部隊を目指す所存です。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



衛生隊長
2等陸佐 岩田 康寛

令和5年度連隊武装走競技会



優勝部隊 輸送隊

令和5年11月16日（木）から22日（水）の間、連隊は千僧駐屯地において武装走競技会を実施した。

開会式において連隊長が要望した「己に克て（その一秒を削りだせ）」及び「安全管理・健康管理の確行」のもと、野戦における行動能力の向上を図るとともに、部隊の団結の強化及び士気の高揚を図った。また、実施期間中、連隊OBを招待し隊員を激励していただくとともに精強性を確認していた。

各部隊、練成の成果を十分に発揮し輸送隊が優勝を勝ち取った。



一秒を削り出す隊員達



一斉にスタート



選手宣誓する隊員



閉会式



ラストスパート!!



激励する連隊OB

女性18〜24歳の部
1士 後藤 希楓 (1整大)

女性25〜29歳の部
3曹 竹迫 真虹 (2整大)

女性30〜39歳の部
士長 大森 曜子 (1整大)

女性40歳以上の部
曹長 坂本 祐美子(本部付隊)

男性18〜24歳の部
士長 早柏 元貴 (2整大)

男性25〜29歳の部
1士 弦田 健太郎 (補給隊)

男性30〜34歳の部
2曹 中野 光貴 (1整大)

男性35〜39歳の部
1曹 濱崎 國友 (1整大)

男性40〜44歳の部
曹長 阿比留 直哉 (1整大)

男性45〜49歳の部
1曹 淵野 伸一 (2整大)

男性50歳以上の部
曹長 中芝 尚史 (輸送隊)

個人の部
第1位



連隊炊事審査会



食材の切り込み



士気を高める隊員達



喫食



匂いで炊き具合の確認

連隊は、11月20日（月）久代訓練場において令和5年度連隊炊事審査会を実施した。「カレー・スープ・サラダ」を選定し調理された。各部隊は同じ食材を使用し、具材の大きさや味付けに工夫をして、限られた時間の中で提供した。

試食審査は、炊事要員によるプレゼン後、各部隊長により審査された。

審査結果は、バランスの良かった第2整備大隊が優秀部隊となった。参加した各部隊は、本競技で得た成果と教訓を今後の訓練に活かすとともに、炊事能力の維持・向上に努める。



方面隊統制演習場秋季整備支援



洗濯支援



車両整備

連隊は、10月18日（水）から31日（火）の間、令和5年度方面隊統制演習場秋季整備に兵站支援隊を編成して参加し、第3師団整備隊各部隊への兵站支援を行い、あいは野演習場整備の整齊円滑な実施に寄与した。

この際、基本基礎の確行・安全管理に留意して支援を行い無事に任務を完遂した。



車両回収



燃料交付



整備所

親父の一言



第1整備大隊最先任上級曹長
陸曹長 野瀬 良治

先日、トイレにある「指導」の「対話」にしましょう。」という掲示物を見て、20年以上前に上司に言われた言葉を思い出しました。皆さんは「指導する、指導された」という言葉を聞くときどう思いますか。「厳しい又は叱る、叱られた」というイメージを持つ方が半数くらいいるのではないのでしょうか。私も過去「指導は厳しくする」という固定観念を持っていました。そのため無理矢理厳しさを演じて指導し、指導する事が嫌な時期もありました。しかし、当時の尊敬する上司（課長）から「厳しくすることが指導なのか」と問われてから、指導に厳しくする必要は無いことがわかりました。

辞書に「指導」とは「ある目的や方向に向かって教え導くこと」と記載されています。まず「対話」をするという事は本当に重要だと思います。隊員の中には強い口調で指導されると、委縮して指導内容が理解できなくなる隊員もいます。今まで「指導」することに苦手意識を持っていた隊員は、「指導」の「対話」に意識改革し、もっと気楽に隊員と「対話」して「指導」していけばいいと思います。

令和5年8月1日から輸送隊前任上級曹長に上番しました丹羽曹長です。



輸送隊 前任上級曹長
陸曹長 丹羽 生二

前職については中央輸送隊（横浜）で勤務していましたが、少し中央輸送隊の紹介をしたいと思います。中央輸送隊本部が所在する横浜駐屯地は敷地面積が全国で3番目に狭小な陸自駐屯地でありオール電化駐屯地です。隷下部隊である方面各分遣隊は全国に配置され20個駐屯地等に所在しています。実施する業務は平素・有事を通じ、統合輸送を含む国内外の部隊・補給品等の輸送、陸海空自のFMS調達物品等の受取り配送及び全国物流便の運営をしているため民間輸送力の取得及び空港、港湾等における端末地業務並びに国外輸送における通関、検疫業務を実施しています。輸送科職種以外の隊員も勤務しているのも興味のある方、長期勤務者や全国異動未実施の方の異動希望の参考になれば幸いです。

さて皆さんは「村の祭り酒」という寓話を聞いたことがありますか、村人たちが祭りのために湯呑み一杯分の酒を持ち寄って大きな樽に入れて鏡開きをすることになりました。祭り当日、持ち寄った酒で乾杯をした所、なんとそれは酒ではなく水だったのです。自分一人ぐらいいは水を持って行ってもバレル事はないだろうと考えた結果、村人全員同じことを考えていたという話です。この話の教訓は「自分一人ぐらいいさぼっても・・・」が広がると組織は崩壊します。誰かのさぼりや手抜きは、それを尻拭いする人がいる限りは、表面化してきませんが尻拭いをする人よりも、さぼる人や手抜きをする人の方が多くなると一気に問題が表面化し、大きな事故・事案につながりかねません。人間ですから弱い一面もあり、自分一人ぐらいいはいいだろうと誘惑に駆られてしまう事もあると思いますが、強い組織を作るためには全員が誠実でなければなりません。第3後方支援連隊の隊員が全員酒を持ってくる部隊になれるよう皆で頑張ってください。



第2整備大隊本部付隊
最先任上級曹長
陸曹長 谷 隆雄

第2整備大隊本部付隊前任上級曹長の谷曹長です。現在39歳で他部隊の前任に比べて、まだまだ若手でありませぬ。ここ最近の私的な話ですが、私の父親が入院をしました。私の兄弟は両親と一緒に暮らしていたこともあって、いつも頼りにしていた父親が不在のため、突然やらなくてはならないことが降って湧いたかの様に、色々な面で苦労しています。

何故苦労しているかと言うと、私の父親は早くに父親（祖父）を亡くしたため、若い時に苦労した経験と親心から「子供には苦労させたくない」と言っていて、私達兄弟が苦労する事は全て父親が代わりにやってくれました。その結果、私達兄弟は親心に甘え、厳しい辛さを突きつけられた時に対応できる力が無かったからです。

現在父親となつた私も自分の子供に同じ事をしでしまいがちです。それは、部隊においても同じで隊員が苦労している時に私は隊員が負担にならないようにと思いついて私がやってしまう事があります。

「かわい子には旅をさせよ」ということわざがあります。この言葉は戦国時代から同じような表現で使われ、諸説ありますが、大事な子だからこそ、厳しい世の中に出して、辛さを乗り越えさせる力を身に付けさせるといふ意味です。

今思う事は、自身の子供や部隊の隊員に対し、どのように旅をさせ無事に終えさせる事ができるか、未熟者の私ですが現在模索中です。

結びに、私は私を育ててくれた父親や、この第3後方支援連隊に感謝の気持ちを込めて、今後も良き父親として、前任上級曹長として尽力していきますので、よろしくお願ひします。

期待の新戦力



本部付隊 1等陸曹 寶田千歩

今年度、第3後方支援連隊本部付隊には新隊員の配置はありませんでした。なので、8月の定期異動で本部付隊に配置となり、期待の新戦力として、活躍中の寶田1曹を紹介いたします。

以前の勤務内容は？
中部方面混成団本部第4科輸送車両運搬費業務

第3後方支援連隊配置後、3箇月が過ぎました。部隊の印象は？
アットホームな部隊

訓練陸曹として勤務中ですが自分なりにどのように取り組んでいますか？
世界に通用するように取り組んでいます。(笑)

上司や部隊との調整で心掛けている事などありますか？
常に笑顔を忘れないようにしています。

多忙な勤務ですが休日や気分転換はどのようにしていますか？
グッピーを眺めての晩酌

今後、訓練陸曹としての意気込みは？
おそれないで、みんなのために、愛と勇気だけがともだちさ

最後にひとこと
若輩者ですが、「ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ致します。



私の趣味は、剣道をやる事です。小学生2年生から大学4年生まで続けており、今でも時々竹刀を握りたい時があります。自衛官になってからは剣道をやる機会が少なくなり、できる場所も時期も異なっています。中学、高校では厳しい指導の中で頑張っており、一時期は剣道をやりたくなくなった時もありました。相手と戦い、負けて悔しい気持ちや勝って嬉しい気持ちを知り、その中で、実績を積んで自身が強くなっている自覚も多々ありました。



私の趣味

第2整備大隊 陸士長 古川真滉

ゴルフの楽しさに気付いたのは18歳の時父の影響を受けて始めたのがきっかけでした。ゴルフの魅力の中に難しさ、奥深さがあります。グリップの握り方、足の位置や向き、フォーム等、少しのずれでボールが思った方向へ飛ばなくなります。道具にも、様々な物があり、特にクラブは重さ・シヤフトの長さ・硬さの異なるポイント等があり、それらを加味して自分のスイングにあったクラブを選びます。

自ら選んだクラブで練習し、ゴルフ場へ行きます。そこは森林に囲まれ、芝生が一面に広がっており、非常に景色が美しく、その中で朝から夕方までプレーします。スコアを競うのはもちろんですが、景色を楽しみ、友人達と談笑しながらプレーを満喫し、終わればお風呂で汗を流し、その後はお酒を嗜む、そこまでがゴルフの醍醐味だと思います。プレー後のお酒は格別です。みなさんも是非、打ちっぱなしからでも始めてみては如何でしょうか。ゴルフにハマるかもしれません。私のベストスコアは「92」で、伸び代し



第2整備大隊 2等陸曹 服部裕太郎

令和5年6月1日に、我が家に3148gの元気な女の子、結菜が誕生しました。病院のコロナウイルス対策のため出産には直接立ち会うことができませんでした。妻が頑張ってくれたお陰で母子ともに健康に出産を終る事ができました。私は、部隊の方々のご配慮もあり、すみやかに育児休暇を取らせて頂くことができ、妻と子のサポートをすることができました。

部隊には感謝の気持ちでいっぱいです。結菜は、よく飲み、よく寝て、よく笑う子です。狭い我が家で3歳の息子と、4歳の長女(柴犬)が走り回り、そこに次女の結菜が加わり大変毎日賑やかにっております。課業後は育児と家事で終わってしまう日々です。夜泣きもまだ多く妻も私も寝られない日々を過ごしていますが、すくすくと育ってくれる我が子を見るととても充実感を感じます。家族が幸せに健康に過ごしていけるよう家庭と仕事を両立して、これからも頑張っていく所存です。

我が子の自慢



私の思い出

令和5年6月24日に入籍しました。付き合い始めて約3年互いぎこちなく、素直に感情を出せずにはいましたが、一緒に過ごす中で、趣味は違えど楽しいことを一緒に共有したり、お互いの価値観が非常に似ている事に気づいたりしていく中で、結婚の意思が徐々に芽生えていきました。特に3年間付き合っていた事で奥さんの良いところに影響され、自分も人間的に大きく成長することができたことには本当に感謝しています。結婚後のこれからの人生、二人でいつまでも幸せでいられるように、今までの3年間よりさらに濃く、いい思い出を作っていくたいと思います。そして、奥さんに結婚して良かったなあと思ってもらえるように自分自身これからも精進していきたいと思っております。

第2整備大隊 2等陸曹 服部裕太郎



指輪と婚姻届け

婚姻届け記載

私の宝物

私はシングルマザーとして子育てをする中で、人生で最も尊い宝物だと感じる二人の娘についてお話ししたいと思います。長女は中学二年生で吹奏楽部に所属しています。彼女の演奏は優美な音色で響き、聞く人々に安心感を与えます。彼女は非常に消極的な性格で自分の意見を言葉にすることが苦手でしたが、吹奏楽部への参加を通じて自己表現の場を見つけた事が出来ました。彼女が吹奏楽部でより輝けるよう、私は彼女の後ろ盾となり、応援し続けます。



次女は小学校六年生で走ることが好きです。彼女は走ることを通じて自己表現やストレスを解消しています。彼女はマイペースな性格で、頑固な所がありますが、忍耐力には感化されます。まだ彼女は夢がないようですが、今後夢や目標ができた際には、叶える為の道を開拓する手助けをしたいと思っています。そして自分の可能性に気づき、成長していく姿を楽しみにしています。



左:長女 右:次女

12月転出者

- 第2整備大隊
 - 3佐 杉浦 裕明 東方総装 (朝霞)
 - 1尉 安部 尚哉 武校 (土浦)
- 補給隊
 - 1尉 田中 琢也 需校 (松戸)
- 衛生隊
 - 2尉 清田 大和 37普通連 (信太山)

12月転入者

- 第2整備大隊
 - 1尉 今田 拓 武校 (土浦)
 - 2尉 鈴木 謙 東北後支 (仙台)
- 衛生隊
 - 3尉 三浦 雅通 36普通連 (伊丹)
 - 2尉 岩本 奈津実 中央病院 (三宿)

定年退官者

- 令和5年12月12日付
- 第2整備大隊
- 2等陸佐 田村 太

